



【学校教育目標】 **かしこく なかよく たくましく**



中野市教育大綱 目指す子ども達の姿  
「ひと・もの・ことと関わりながら学び合い、  
支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども」

**子どもの実態**

- 他学年との自然な交流を通して、関わる事の良さに触れ、仲良くしている姿がある。
- ふるさと豊田の自然の中で、地域の人と一緒に活動する良さ、楽しさを感じている姿がある。
- 見通しがあると夢中になって活動する姿がある。
- 自分から行動を起こしたり選択したりする姿が少ない。

**保護者・地域の願い**

- 周囲の人に思いやりを持って接したり、協力したりできるようになってほしい。
- あいさつがしっかりとできるようになってほしい。
- 体験や経験から地域のよさを学び、豊田を大切にする気持ちをもってほしい。

豊田小・中 CS めざす姿

ふるさと豊田は、元気がもらえる一生の心のよりどころ

【願う子ども像】

**ふるさとに学び、未来を自ら切り拓く子ども**

【今年度の重点】

**と（豊田に学ぶ） よ（よく考える） た（たがいを認め合う）**

豊田小・中研究テーマ「子どものよさ（可能性の芽）から始まる学びを構想し、未来を切り拓く子どもを育む授業」

**と〈豊田に学ぶ〉**

- ふるさと豊田への誇りと愛着を育てる学習の充実
- ・「ひと・もの・こと」から学ぶ各教科・生活科・総合的な学習の時間の充実
- ・豊田地区コミュニティースクールを柱とした地域の方々と協力し、子どもを支える場の充実（クラブ活動、畑の活動）
- ・地域の特産物・文化・人との触れ合いから、自分の生き方を考える場の設定
- 自己の生き方を考えるキャリア教育
- ・働く人との関わりから学ぶ場の充実
- <遠足・社会見学・栽培活動 等>
- 高野辰之先生の志を受け継いだ「ふるさと」を大切に、始業式の場などで歌い継いでいく

**よ〈よく考える〉**

- 授業づくり研修
- ・一年に2回指導者を招聘しての研修を行い、授業づくりについて学ぶ
- 多様な子どもを「オール豊田」で支える
- ・いろいろな先生と学ぶ一部教科担任制の継続
- ・地域、保護者、中学校との連携
- 子どもの多様な学びの保証
- ・児童が自ら選択してできる授業をデザインする
- ・主体的な学び手の育成
- ・探究のサイクルを自分で回すことのできる児童の育成
- 諸検査の結果分析を生かした授業作り
- ・学校自己評価等、全国学力・学習状況調査、NRTなどの結果を職員で分析し、授業づくりに生かす
- 児童会主体の体力向上の取り組み

**た〈たがいを認め合う〉**

- 全教育活動での人権教育の充実
- ・Q-U検査やSOSアンケートの結果をもとにした、互いの良さを認め合う学級づくりの推進
- ・授業のユニバーサルデザイン化、インクルーシブ教育に向けた職員研修
- 異年齢集団の活動
- ・縦割り班清掃活動、交流活動
- ・児童会活動
- ・小中交流活動
- ・「なかよしタイム」（仮）による関係作りの時間
- 安心安全な学校づくり
- ・自分の判断で身を守る安全・防災教育の推進（避難訓練・防犯訓練・引き渡し訓練）
- ・年に2回、なかよし旬間を実施し多面的・多角的に児童がたがいを認め合う機会を設ける

**【家庭との連携】**

- よりよい生活習慣作りのための保健学習の充実
- 情報モラル教育の充実
- 夏・冬の個別懇談会の場での家庭との相談や協力体制作り

**【豊田地区 保小中の連携】**

- 共に成長しあうための小中交流の実施及び職員の研修・連携（小鮎祭、音楽会、児童会祭り等の行事への相互参加 等）
- 保小交流の実施及び保育園実習を通じた職員の連携

**【外部との連携】**

- 他校へ授業参観に行き、授業作りについて学ぶ機会を設ける
- 研究会や講演会に参加する機会を設ける
- 外部講師や指導主事を招聘しての職員研修の充実